

# 四ヶノ仙奥山高地湿原等希少個体群保護林における 生息域外保全のための種子採取について

## ● 概要

保護林内の古生沼では、乾燥化や人による踏みつけ、シカの食害等により、保護対象となっている亜高山帯性・亜寒帯系の希少植物が年々減少しつつあり、令和元年度から兵庫県植物誌研究会会員等のグループにより、対象種の生息域外保全活動が試みられている。

今回、兵庫署に対して、同グループから継続して種子採取の相談があり対応をお願いしたものの。

## ● 採取について

### ・ 採取場所

四ヶノ仙奥山高地湿原等希少個体群保護林内  
古生沼（兵庫県養父市）

### ・ 採取対象種 エゾリンドウ

### ・ 採取方法及び採取後の対応

結実個体から各1～2個の果実（半数以下）を採取し、兵庫県立人と自然の博物館、姫路市立手柄山温室植物園において栽培、ジーンバンク保存を実施。アカモノ等今回採取できなかった種について来年度以降の採取を試みる。



国土地理院ウェブサイトの標準地図を編集して作成



古生沼内シカ防護柵